

# 令和元年度 柔道大会要項

## 福岡県中学校

主催 福岡県中学校体育連盟 福岡県教育委員会 北九州市教育委員会  
 主管 北九州市中学校体育連盟  
 後援 (公財)福岡県体育協会 (公財)北九州市スポーツ協会 福岡県柔道協会  
 西日本新聞社

1. 大会名 第64回福岡県中学校柔道大会

2. 期 日 令和元年7月29日(月)・7月30日(火)  
 7月28日(日)＜前日練習日＞ 練習時間 14:00～16:00  
 体重測定 14:00～16:00  
 29日(月)＜男・女団体戦＞ 体重測定 8:20～8:50  
 審判・監督会議 9:00～9:20  
 開会式 9:30～  
 競技開始 9:45～  
 (女予選→男予選→女決勝→男決勝)  
 ※表彰式  
 ※表彰式終了後1時間の練習時間を設ける。同時にこの時間帯で男・女個人戦出場者の体重測定を行う。  
 30日(火)＜男・女個人戦＞ 体重測定 8:20～8:50  
 審判・監督会議 9:00～9:20  
 競技開始 9:30 (試合順は監督会議で説明)  
 ※表彰式・閉会式

3. 会場 北九州市立総合体育館 北九州市八幡東区八王寺町4-1 ☎ 093-652-4001

4. 参加制限 地区代表のチームおよび個人とする。  
 [団体戦]  
 (1) 男子チームの編成は、監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手7名以内とする。  
 女子チームの編成は、監督(校長・教員・部活動指導員)1名、コーチ1名、選手4名以内とする。  
 監督は1名・コーチは1名以内とする。  
 (2) 地区出場校数は、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前：各6 京築：2 計32校とする。  
 [個人戦]  
 (1) 男女共に体重別として、男子8階級、女子8階級にわける。地区別出場者数は、各階級とも、福岡、北九州、筑後、筑豊、筑前 各3名 京築1名 計16名とする。  
 ※階級〈男子〉50kg級、55kg級、60kg級、66kg級、73kg級、81kg級、90kg級、90kg超級  
 〈女子〉40kg級、44kg級、48kg級、52kg級、57kg級、63kg級、70kg級、70kg超級  
 (2) 監督は1名・コーチは1名以内とする。

5. 競技方法 [団体戦]  
 (1) 参加32チームを4チームずつ8組に分け、各組でリーグ戦を行い、各組の1位8チームによって決勝トーナメント戦を行う。  
 (2) チーム間の勝敗は次のとおりとする。  
 ①勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ②①で同等の場合は、「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ③②で同等の場合は、「技有」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ④③で同等の場合は、「僅差」による勝者数の多い学校を勝ちとする。  
 ⑤④で同等の場合、リーグ戦では「引き分け」とする。決勝トーナメント戦では、代表戦を行い必ず勝敗を決する。なお、代表戦に出場する選手は、チームの任意により1名を選出する。  
 (3) リーグ戦の順位は次のとおりとする。  
 ①3勝、2勝1分、2勝1敗、1勝2分、1勝1敗1分、1勝2敗、3分、2分1敗、1分2敗、3敗の順とする。  
 ②①で同等の場合は、リーグ戦を通じて勝者数の多い学校を上位とする。  
 ③②で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくはそれと同等の勝ちによる勝者数の多い学校を上位とする。  
 ④③で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による勝者数の多い学校を上位とする。  
 ⑤④で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による勝者数の多い学校を上位とする。  
 ⑥⑤で同等の場合は、リーグ戦を通じて敗者数の少ない学校を上位とする。  
 ⑦⑥で同等の場合は、リーグ戦を通じて「一本」もしくは、それと同等の勝ちによる敗者数の少ない学校を上位とする。  
 ⑧⑦で同等の場合は、リーグ戦を通じて「技有」による敗者数の少ない学校を上位とする。  
 ⑨⑧で同等の場合は、リーグ戦を通じて「僅差」による敗者数の少ない学校を上位とする。  
 ⑩⑨で同等の場合は、代表戦(1名)により順位決定戦を行う。

〔個人戦〕

- (1) トーナメント方式によって行う。
- (2) 得点差が無い場合は、延長戦（ゴールドスコア）により勝敗を決する。
- (3) 延長戦の勝敗は、改正ルールを適用せず、技による得点がない場合、「指導」差が上回った時点で決する。

6. 競技規則

- (1) 国際柔道連盟試合審判規定（2018年～2020年）「少年大会特別規定」及び本大会の申し合わせ事項による。
- (2) 勝敗の判定基準は、団体戦においては「一本」「技有」または「僅差（指導の差2以上）」とする。個人戦においても「一本」「技有」または「僅差」以上とする。
- (3) 代表戦の判定基準は団体戦と同様とするが、3分間の本戦で得点差が無い場合は、延長戦（ゴールドスコア）により勝敗を決する。延長戦での勝敗の決定方法は個人戦と同様とする
- (4) 優劣の成り立ちは以下のとおりとする。  
{「一本」=「反則勝ち」>「技有」>「僅差」}
- (5) 試合時間は、個人戦、団体戦ともに3分間とし、延長戦は無制限とする。
- (6) 競技規則に問題が起こった場合は、専門委員会で協議する。
- (7) チーム編成（オーダー）は、体重順とし一番軽い者が先鋒、一番重い者が大将とする。  
また、選手6・7（選手の4）を入れる場合も同じ。（体重が同じ時は新たに入るものが先鋒に近い方とする）
  - ①試合は、選手5名（女子3名）の対抗戦とする。
  - ②オーダーの変更は認めない。
  - ③一度退いた選手の再出場は認めない。
  - ④すでに申込みをしている選手が事故のため変更するときは、大会開始前までに、これを認める。（変更届を学校長名（職印）で提出すること。）  
※変更の手続きとして、すでに登録してある選手6・7（選手4）からの補充を優先に行い、新たに補充する選手が、選手6・7（選手4）に再登録をする。但し、最初から選手6・7（選手4）の登録をしていない場合は、その限りではない。
  - ⑤欠員が生じた場合は、先鋒の方から空きとする。
- (8) 柔道衣の色は白色とし、帯は黒帯のみとし、女子の白線入りの帯は認めない。
- (9) 柔道着にゼッケンを着用して試合をする。（学校名・名字入り）
  - ①布地は白色とし、サイズは横30～35cm、縦25～30cmとする。
  - ②名字（姓）は上側2/3、学校名は下側1/3とする。
  - ③書体は太字ゴシック体とする（明朝または楷書でもよい。）
  - ④文字色は、男子が黒色、女子は濃い赤色とする。
  - ⑤襟から5cm～10cm下部の位置で、周囲と対角線を強い糸で縫い付ける。
- (10) 女子は、上衣の下に白色または白に近い色の半袖で無地のTシャツまたは半袖のレオタードを着用すること。（全日本柔道連盟が定める規定・平成25年4月1日より施行）
- (11) 団体戦・個人戦出場選手は、指定された期日・時間帯に体重測定を必ず行うこと。  
また、計測を受けなかったチーム・選手は、出場を辞退したものとする。
- (12) 柔道衣コントロールは、従来通りの方法で実施する。

7. 外部指導者

- （コーチ）のベンチ入りについて
- (1) 令和元年度福岡県中学校体育連盟外部指導者登録要項により手続き・登録が完了している者（専門部との確認をする。）
  - (2) コーチのベンチ入りは男女問わず1校1名とする。同一校で男女ともに出場権を得ているチームは、それぞれに外部指導者（コーチ）をおくことができる。ベンチ入りは、大会申込者本人に限る。
  - (3) 大会本部発行のIDカードは、大会当日に受取り、大会中は必ず携行すること。
  - (4) 服装は、審判員に準じた服装とし（服装規定に準じない場合は、ベンチ入りを認めない場合がある）、マナーを守って指導にあたる。
  - (5) その他、監督会議の折に申し合わせた事項を、各学校の責任において指導の徹底を図る。

8. 参加資格

県総体開催基準および「特別規定」による。

9. 参加料

参加選手一人につき1,000円とする。（大会当日の学校受付時に徴収する。）

10. 組合せ

<平成12年度より要項記載なし>  
但し、各地区の予選会が全て終了後、各地区の専門委員より公表を行う。

11. 前日練習

会場：若松武道場 北九州市若松区古前1-1-2 ☎093-771-3422 … 大会要覧参照

12. その他

- (1) 本大会の団体戦優勝校・個人戦各階級1位の者は、全国大会への参加義務を負う。
- (2) 本大会への団体戦上位2校・個人戦各階級上位2名は、九州大会への参加義務を負う。
- (3) 福岡県中学校体育連盟遵守事項を厳守のこと。